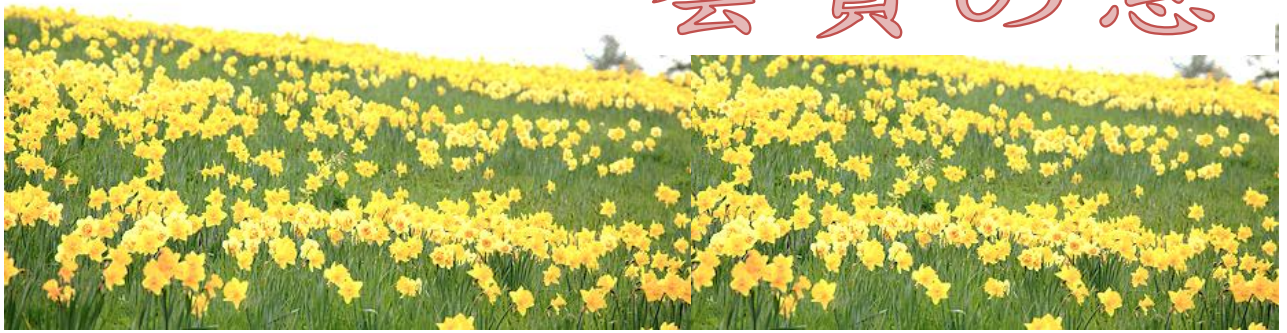


2017年1月1日

会員の窓



平成 29 年酉年、明けましておめでとうございます。

皆様、健やかに新年を迎えられ、すでに目標に向かってスタートされたことでしょう。私の目標は、ボランティア活動にできる限り参加し、クライアントに接し、協会ボランティアスタッフと共に笑顔に出会う喜びを分かち合いたいということです。

協会の活動目標の一つ「スキルの統一」の為にもその現場でハイリスククライアント対応のポイントレッスンなどをできたらよいと思っています。自分自身に癒し癒されることで自然治癒力、自己免疫力アップにつながり健康維持に繋がると思います。

また、今年もエビデンスに挑戦したり、訪問研修が実現できたらと思っています。

理事長 秋吉 美千代

英国赤十字社訪問研修 2016 25 名参加



協会の紹介ビデオができました

映像で見るセラピューティック・ケア Activities



100 秒という短い時間でセラピューティック・ケアがどんなものかをしっかり伝えてくれる、優しく素晴らしい動画ができました。協会ホームページとユーチューブで視聴できます。

これは昨年、九州電力様から頂いた切手の寄贈をもとにしてクリエイターの畑井雄介さんに制作していただいたものです。周りの方にどうぞご紹介ください。

Complementary Therapist

(補完心身医療療法士)を目指しませんか？

「心の健康」が重要な社会問題となっている現在、対象を問わず両手の温もりだけで心身を癒すセラピューティック・ケアの必要性も増しています。

これまではケア活動先などでしか受けられる場がありませんでしたが、「有料でいいから定期的に施術を受けたい」というご要望にお応えすることができるよう、必要な研修を通してさらに専門性と価値を高めたコンプリメンタリー・セラピストの養成をスタートしました。

【第1回養成講座】

(今回の募集は締め切りました)

日時：2017年2月18日(土)・2月19日(日)

※2日間

会場：リファレンス駅東ビル5階(福岡市)

講座の詳細は協会のホームページをご覧ください。なお、第2回は本年秋に東京での開催を予定しています。



インファントセラピスト養成講座

～子育て支援のスペシャリストを目指す方へ～

(2日間コース)

資格内容：勤務先や地域の親子イベントで、一般ファミリー対象の「家族のふれあいマッサージ」および「インファントセラピー」の施術と、ワークショップができます。

受講資格：保育士ほか子育て支援に関する資格等を有する人。

【福岡会場】

日時：2月25日(土) 13:00～17:00

2月26日(土) 10:00～16:00

会場：協会事務所(太宰府市)

募集人員：5名

担当講師：村田照子

講師にチャレンジしませんか

平成28年から「講師養成講座」の制度を設けました。当協会は認定NPO法人であり、人材育成の為に講座・講習会を行う講師は協会の運営の根幹を支えていく人であるという自覚をもっていただく必要があること、また、看護・介護等の専門職の受講者が増えている等により、さらにクオリティの高い講師の養成が求められている為です。講師を目指す会員にはまず「講師養成講座」を受講していただくことが前提となります。

第一回目の「講師養成講座」は平成28年10月1日・2日に東京で実施致しました。全国から17名のインストラクター資格保有の方々が受講され、外部講師による講演を含む充実したプログラムで進められました。受講者より下記のような心強い感想が寄せられました。

○講師として活動していく中での責任の重さ、質、役割について改めて考えさせられた。

○基本的な講師の役割が協会にとって必須であるということがわかった。

○新しいことにチャレンジする大切さを学び受講できて本当に良かった。等

次回の「講師養成講座」は1月21日・22日に福岡で開講いたします。また「講師養成講座」を受講された方々の「講師認定試験」は平成29年6月下旬におこないます。以上の趣旨をご理解いただき次回の機会にはぜひチャレンジしてください。

人材育成事業部長 田中 ふみ子



2016.10.29 苫小牧市会場

インファントセラピスト養成講座

会員アンケート



昨年3月のアンケート。前号に続けて抜粋して紹介します。

～ ご協力ありがとうございました ～

◎困ったこと

○指輪がとれなくて次の指をしました。乳液がついて心配しました。(SS) ★協会より：指輪は基本的には外しません。ヘッド部分を掌側へ回して行いましょう。

○認知症の方を施術する時、肩に手を置いたとたん拒否された。(SK) ★協会より：とりあえず、施術は見合わせましょう。

○養護老人ホームで「お金がかかるのでしょうか、いくら？」と言われた。ボランティアであることを説明した。(MK)

○車椅子方で施術できる部分が少ないとき。また、元気な方から「もっと強く押して」と言われて困った。(HR) ★協会より：N&Sケアは、ビギナーバージョンをしてください。「温くなりましたか？」と声をかけてみましょう。

◎感銘を受けたこと

○長く闘病されている患者さんから弱々しく手が伸びてきて渾身の力でぎゅっと握り締められた。微かに頷いたように見え、目に涙がいっぱいでした。(SS)

○自閉症(大人)の方への施術で信頼関係や落ち着きの改善が見られたこと。(SS)

○施術を拒否されていた認知症の方が何度かの訪問の後施術を受け入れられ表情等が変化された。(KY)

○「背中が伸びて呼吸が楽になった」との言葉を頂いた。心を込めて施術する大事さを感じた。(MK)

○無表情で目もうつろだった方が、施術の途中から目に力がでてきて穏やかな表情になられた時、手あての凄さを実感した。(YN)

○施術によって、緊張がとれたり微笑んだりされている姿を、職員の方が「初めてこんな表情を見た」「他の職員にも見せたい」と言われて、幸せを感じた。(UT)

○心が疲れていた身内に施術したとき、「いやされるー」と涙され、これを覚えてよかったと思った。(HR)

○特養で施術後、声を出して笑ってくれた。スタッフの人から「初めて見た」と言われた。(IN)

◎感銘を受けたこと

○歩んできた人生が年輪として刻まれた“しわ”がとても愛おしく感じられる。(MM)

○ホスピスで付き添いの家族に施術したら、「これはご褒美」と喜ばれた。(SK)

◎知りたいこと

○効果の科学的検証は大事なこと。その結果を知ることによって自身と確信をもって活動することができると思う。(SS)

○寝たきりの方への施術や認知症の方への対応の仕方。(YY)

○呼吸を合わせる方法。(SS)

○加齢により頸椎や脊柱の軽い損傷を主訴としている人が多数です。施術を行ってはいけない場合の手引きがほしいです。(UT)

○「気持ちいい」と言って頂き嬉しいが、「どこが、どんな、どのくらい」なのか、自分自身の施術を知りたい。(TT)

○傾聴、メンタルケア、心理学など。(MM)

会員活動報告より



10月17日(月)

戸畑ふれあいの里のボランティアに、初めて参加させて頂きました。まだ入門講座を受けたばかりで、上手く施術できない段階で伺っても良いのだろうか・・・と心配でしたが、実際にお背中にふれなければ知ることのできない貴重な体験をさせて頂いたと感謝いたしております。未熟な私の手のひらですが、その方の温もりが伝わってきました。おひとり、おひとり背中の厚みも形も違いました。目には見えないけれど傷があったり、大病を経験された背中かもしれません。

おひとりおひとりの背中に触れさせて頂くことは、その方々の人生にそっとふれさせて頂くことに繋がっているのでは・・・と感じることができました。

協会理念の中の言葉、“人間の尊厳を大切に”がふと心に思い出された第一回目のふれあいの里ボランティアでした。

北九州支部(KI)

第24回日本ホスピス・在宅ケア研究会 全国大会 in 久留米

ホスピス・在宅ケアの専門家の講演やセミナーで構成され、毎年全国を巡回して開催されている大きな研究大会です。協会は毎回、会場内で活動紹介と体験ブースで参加しています。

今年度は2月4日(土)～5日(日)、福岡県久留米市六つ門町の久留米シティプラザで開催されます。今回のスタッフはおかげさまで30名集まりました。4日午後には落合恵子さんほか著名な方の無料公開講座もありますので関心がある方はご参加ください。

詳細は大会HPをご参照ください。

http://www.nksnet.co.jp/jshh24_kurume/

次回は北海道で開催の予定です。

ボランティア手帳

2015年6月から皆様に発行しているボランティア手帳は活用されていますか？

施設や地域でのボランティア活動を記載して手のひらで繋がった人達を思い出し、また、資格取得の記録で履修時の初心に立ち返り、定期的なスキルアップなど、記録の蓄積は自分自身の歩みとして喜びと共に活動発展につながると思います。

なお、破損・紛失による再交付については500円いただきますので大切に请使用ください。

～事務局より～

3月末で2016年度が終了するため総会資料の作成準備に入っています。

- ① 人材育成及び普及啓発活動の報告は終了後速やかにご提出ください。ケア活動状況等報告については、4月10日締切りです。早めの提出をお願いします。
- ② 平成27年度までの会費が未納の方には早急に下記の協会口座に振込みをお願いします。

(納入状況のお問い合わせは、事務局 宛まで)

- ③ 当協会の活動を友人知人に広めていただき、寄付金の募集についてご協力をお願いします。なお、寄付金については確定申告で控除対象となります。寄付金の受付口座は、会費等納入口座とは別となっていますのでお問い合わせください。

☆協会ホームページ リニューアルしました

協会が行っている講座やボランティア、イベントなどの活動情報について分かりやすいレイアウトでリニューアルして公開しています。協会本部と会員の皆様とのセラピューティック・ケアの共通理解が一層進むよう願っています。なお、会員向け細部事項については、早く完成できるよう鋭意整備中です。今後も沢山のアクセスをお待ちしています。



発行：認定NPO法人 日本セラピューティック・ケア協会 (2017.1.1 現在)
福岡県太宰府市五条 2-6-1-202

電話：092-928-1446 F A X 092-555-9401

Email info@therapy-care.net HP <http://therapy-care.net/index.html>

振込口座：(ゆうちょ口座番号) 017560-9-105830

(名義) 特非) 日本セラピューティック・ケア協会

会員数：正会員 184 人、準会員 557 人、法人会員 17 団体、通信会員のべ 1,252 人

